

第14回 悪意あるソフト、攻撃/防御、いろいろなOS

1) 「悪意あるソフト・攻撃/防御」について用語や考え方を一通り押さえておこう。次の言葉(概念)を2~3行程度で説明せよ

(1) マルウェア(コンピュータウイルス) ~ どういうもので、何をするか、何が問題か

.....
.....

(2) スパイウェア

.....
.....

(3) フィッシング

.....
.....

(4) キー・ロガー

.....
.....

(5) DoS 攻撃、DDoS 攻撃

.....
.....

(6) アンチウイルスソフトウェア(ワクチン)

.....
.....

(7) ファイアウォール

.....
.....

(8) パケット・フィルター

.....
.....

(9) ソーシャルエンジニアリング

.....
.....

(10) IDS (Intrusion Detection System、侵入検知システム) 教科書には無いが、自分で調べてみよ

.....
.....

2) 攻撃と防御について、できる範囲で整理してみよう。

(1) ユーザのデータが、意図に反して読まれたり書き換えられたりすることを防ぐ(OSの)仕組みは、どうなっているか?

* 第三者によるデータの読み書きを防ぐ

.....
.....

* 第三者によるプログラムの実行(によって読み書きする・読み書きできるように許可を変更する)を防ぐ

.....
.....
* 高権限コード(高権限を持つユーザ(システム管理者など)になりすます、または OS(カーネル)の内部コードとして実行する)の実行を防ぐ。 スライドでは取り上げなかったが、OS カーネルの保護の仕組みが関わる。自分で調べてみよ。

.....
.....
(2) 上記(1)を破る方法として、どのようなものがあるのか？

.....
.....
(3) ユーザのアプリケーションがユーザのデータを書き換えることは、できて当たり前ののだが、思わぬ形で書き換えることによって悪事をはたらく場合がある。たとえば、アプリケーションをうまく騙すことによってデータを不正に書き換えて、データを壊したり詐欺を働いたりする事件が起きる。簡単な例である「SQL インジェクション」と呼ばれる手法について、ネット等で調べてみよ。 どういう仕組みのときに、どういう原理で、何をどうすることができるのか？ 対応策は何か？ OS やネットワークで提供されるセキュリティの仕組み・仕組み(アンチウイルスソフトやファイアウォール)では防御できないのだが、それはなぜか？

.....
.....
(4) 上記(1)の DoS 攻撃(DDos を含む)に対して、OS やネットワークで提供されるセキュリティの仕組み・仕組み(アンチウイルスやファイアウォール)では防御できないのだが、それはなぜか？

.....
.....
(5) 上記(1)のソーシャルエンジニアリングを使った攻撃に対して、OS やネットワークで提供されるセキュリティの仕組み・仕組み(アンチウイルスやファイアウォール)では防御できないのだが、それはなぜか？

今学期の授業のまとめとして、例題を再掲する。これらの質問に答えられるようになることが目標であったが、どうだろうか。

- 1) OS とは何をするものか、どういう役に立つのか、無いと何ができないか
- 2) OS の代表的な構造を図示し、各要素の役割を説明せよ。 階層構造のメリットは何か
- 3) 実行管理(CPU 管理・多重処理)に期待する効果は何かを2点説明せよ
- 4) 多重処理の動作を説明せよ。 多重処理がどのような仕組みで実現されるのか説明せよ
- 5) プロセスの概念を説明せよ。 コンテキストの概念を説明せよ
- 6) プロセスの状態の概念と状態遷移について説明せよ
- 7) プロセスのスケジューリングの概念を説明せよ。 バッチとリアルタイムスケジューリングの違いについて説明せよ、
- 8) FCFS・SPTF・ラウンドロビン・EDF について説明せよ
- 9) 並行処理と並列処理の違いを説明せよ。 同期の必要性を説明せよ。 ロックと排他概念を説明せよ。セマフォを説明せよ。 同期機構の実現法と不可分操作、OS による Wait とビジーウェイトの違いを説明せよ
- 10) デッドロックとは何か、どういう状況で起こるのか説明せよ。 デッドロックへの対策について方法と原理を説明せよ
- 11) 共通バッファによる通信・メッセージによる通信の違いを説明せよ。 セマフォによる共通バッファの実現法を説明せよ
- 12) デバイスの管理の必要性を説明せよ。 デバイスの排他管理を説明せよ。 デバイスの仮想化を説明せよ
- 13) バッファリングの原理と効果を説明せよ。 ブロッキングの原理と効果を説明せよ。スプーリングの原理と効果を説明せよ
- 14) ディスクのスケジューリングの原理と効果を説明せよ
- 15) 領域管理とは何か、なぜ必要かを説明せよ
- 16) (外部)フラグメンテーションの発生過程と問題点を説明せよ
- 17) コンパクション・ガベージコレクション(GC)とは何か説明せよ。 コンパクション・GCの問題点を説明せよ
- 18) ベースアドレッシングによる再配置とその問題点を説明せよ
- 19) 大容量に対するオーバーレイによる解決の原理を説明せよ
- 20) ページングの原理とその効果を説明せよ
- 21) デマンドページングの考え方・実装法・効果を説明せよ。 アクセス要求からデータを得られるまでの手順を説明せよ。ハードとソフトの分担、ページテーブル、ページフォルトを説明せよ
- 22) 参照の局所性とは何か、ヒット率との関係を説明せよ。 ページ置換えアルゴリズム FIFO・LRU について説明せよ。置換えアルゴリズムによる違い・性能評価法を説明せよ
- 23) 外部記憶スペースのファイル化の効果を説明せよ。 入出力機器の仮想化の考え方・やり方・有用性を説明せよ
- 24) ファイルの名前付けのメリット、トリー型ディレクトリのメリットを説明せよ。 トリー型のパスの記法を例示せよ。 メタ情報とは何か説明せよ。 名前のハッシュによる管理法を説明せよ、
- 25) 領域管理の必要性を説明せよ(特にフラグメンテーション)。
- 26) FATとUFSの仕組・原理と利点・欠点を説明せよ。 ログ構造システム・ジャーナリングシステムの原理と利点を説明せよ
- 27) ユーザインターフェースの概念を説明せよ。 CUI・GUI の考え方と利点・欠点を説明せよ
- 28) ウィンドウシステムとは何か説明せよ。 国際化とローカリゼーションとは何か、その利点は何か説明せよ
- 29) 文字コードの考え方を説明せよ。 ASCII やユニコードについて説明せよ。 字種混在の問題を説明せよ
- 30) 入力メソッドの接続法について説明せよ。 かな漢字変換の概要を説明せよ。 他入力メソッドについて説明せよ
- 31) セキュリティの概念、システム保護の考え方を説明せよ
- 32) 暗号の考え方、秘密鍵・公開鍵暗号の仕組を説明せよ。 情報秘匿・認証・なりすまし・署名の原理を説明せよ
- 34) マルウェアの概念、攻撃の概念を説明せよ。 ウィルス対策・ファイヤウォールについて説明せよ。ソーシャルエンジニアリング・DDoS 攻撃について説明せよ